

# 新検協だより

新潟県環境検査協会（略称「新検協」）

平成28年1月15日発行

No.44



## 夏井のはざ木（新潟市西蒲区夏井地区）

写真／山田典寛

一般財団法人 新潟県環境衛生研究所

かつて越後平野の秋の風物詩だった「はざ木」。農業の機械化・近代化が進んだ今、静かにその役目を終えようとしています。しかし、『金屏風』とも言い表される美しい情景は、後世に伝えたい新潟県民の原風景と言えるのではないのでしょうか。

### 目次 -CONTENS-

- |       |                 |         |                             |
|-------|-----------------|---------|-----------------------------|
| p2    | ● 新検協事業報告       | p10-p11 | ● 機関紹介<br>「(一財)日本気象協会 新潟支店」 |
| p3-p5 | ● 食品表示法が施行されました | p12-p15 | ● 会員の随想                     |
| p6-p8 | ● 部会活動報告        | p16     | ● 会員及び役員名簿・編集ノート            |
| p9    | ● 新任者基礎教育講座報告   |         |                             |

#### 新検協だよりについて

新潟県環境検査協会は、新潟県内の環境計量証明事業登録機関によって構成し、検査測定技術の向上ならびに検査測定に関する情報交換及び広報を目的として運営されていますが、新検協だよりはその情報発信誌として毎年発行しているものです。

## 平成27年度 新潟県環境検査協会(新検協)事業報告

- **通常総会** 平成27年 6月 3日  
平成26年度収支決算  
平成26年度事業報告  
平成27年度事業計画  
平成27年度収支予算

- **部会理事会** 平成27年 9月16日

- **甲信越環境測定機関協議会への参加**  
平成27年10月 2日、 3日

- **理事会** 平成27年 6月 3日  
平成27年 9月16日

### 会員が行っている主な業務

- **健康で安心できる生活のために**
  - ・ 飲料水、簡易専用水道の検査
  - ・ 食品の成分分析や添加物検査
  - ・ 病原性細菌などの衛生検査
  - ・ レジオネラ検査
  - ・ 残留農薬の検査
- **自然環境を守るために**
  - ・ 大規模開発に伴う環境アセスメント
  - ・ 各種環境調査、解析  
水質、底質、土壌等の調査  
動物、植物等の生態系調査  
騒音、振動、交通量調査  
環境大気等の調査  
日照、景観等の調査  
酸性雨・雪等の調査  
廃棄物関連の調査
- **快適な生活環境を守るために**
  - ・ 公共用水域、工場排水などの水質分析
  - ・ 浄化槽の法定検査、放流水検査
  - ・ 焼却場、ボイラー等の排ガス測定
  - ・ 土壌中の有害金属等の分析
  - ・ 作業環境測定
  - ・ 焼却場、工場などの悪臭物質の測定
  - ・ 工場や生活環境中の騒音、振動測定
  - ・ シックハウス濃度調査
- **新たな環境問題に対応するために**
  - ・ 排ガスや環境中のダイオキシン類測定
  - ・ 遺伝子組み換え食品の分析
  - ・ 空気や建材中のアスベストの測定
  - ・ 食品や環境試料中の放射性物質の測定
  - ・ 空間放射線量率の測定
- **環境保全型社会づくりの支援**
  - ・ I S O 14000s 認証取得の支援とコンサルティング
  - ・ 環境保全、復元、創造のためのコンサルティング

# 食品表示法が施行されました

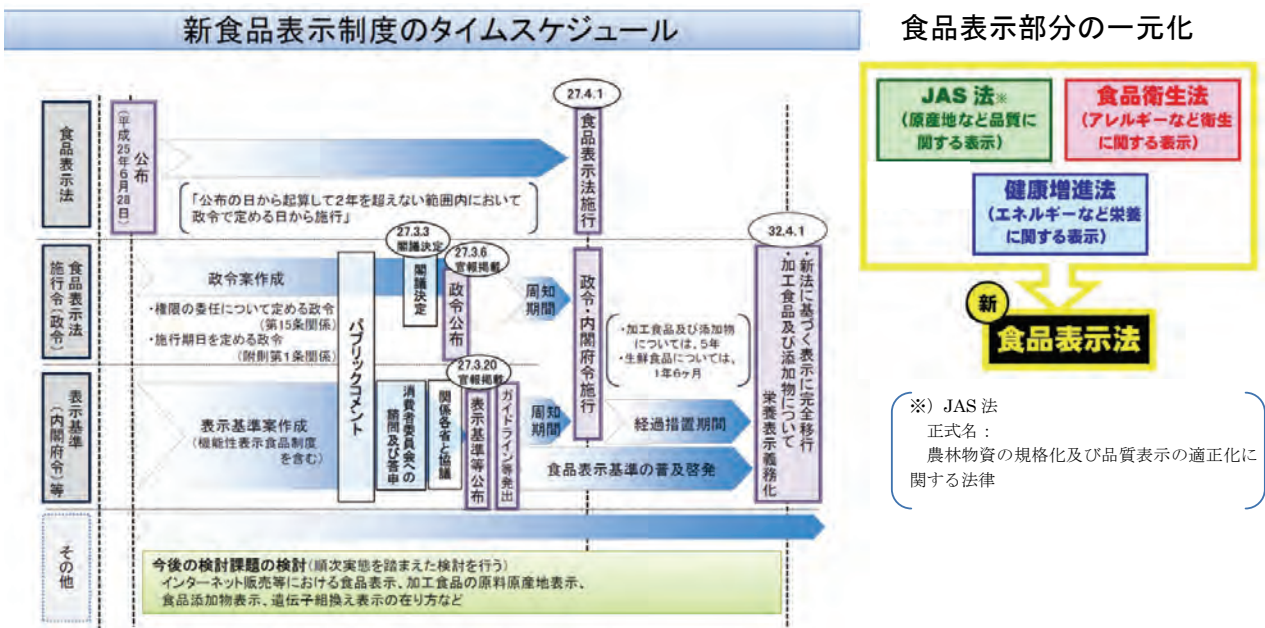
## ータイムスケジュールと主な変更点の紹介ー

### 新潟県福祉保健部生活衛生課

平成27年4月1日に、「食品表示法」が施行され、それまで食品表示について一般的なルールを定めていた食品衛生法、JAS法及び健康増進法の食品表示に関する規定が統合されました。

この統一により、消費者、事業者双方にとってわかりやすい表示を実現できるようになりました。

## 1 「タイムスケジュール」と「食品表示部分一元化イメージ」



## 2 相談窓口

### 食品表示の相談窓口

- 新潟市内の事業所は、新潟市保健所へ御相談ください。
  - 県内のそれ以外の事業所は下記へ御相談ください。
- 衛生事項 (アレルギーや添加物表示等) …地域振興局健康福祉 (環境) 部  
 保健事項 (栄養成分表示等) ……新発田、新潟、三条、長岡、南魚沼、上越、佐渡  
 地域振興局健康福祉 (環境) 部  
 品質事項 (原材料や原産地表示等) ……地域振興局農林水産 (農業) 振興部

※ 食品表示部分が一元化されても相談窓口は従来と変更ありません。

## 主な変更点

### 変更点 1 アレルゲンの表示方法

- 例1 <旧基準> マヨネーズ → <新基準> マヨネーズ (卵を含む) ※
- ※ 旧基準で認められた**特定加工食品とその拡大表記が廃止**されました。  
 特定加工食品とその拡大表記とは、例のように、一般的に特定原材料等を含むことが予測できると考えられていたものです。
- 例2 <旧基準> 「・・・(原材料の一部に小麦、落花生を含む)」  
 → <新基準> 「原料名1 (小麦を含む)、原料名2 (落花生を含む)、・・・」
- 旧基準で多用されていた一括表示を、**原則、個別表示**に改めました。  
 個々の原材料別にアレルギー物質を表示することにより、消費者の選択の幅を広げます。  
 ただし、“個別表示よりも一括表示の法が文字数を減らせる場合で、表示面積に限りがあり、一括表示でないと表示が困難な場合”等は一括表示も可能です。  
 一括表示をする場合は、**食品に含まれる全ての特定原材料を記載**します。  
 → (例)「・・・、小麦粉、・・・(一部に小麦・落花生・乳成分を含む)」

### 変更点 2 製造所固有記号の使用方法

原則として、**同一製品を2以上の工場**で製造する場合に**使用可能**となり、固有記号を使用する場合、「製造所所在地等を表示したWebサイトのアドレス等」を表示する等の事項を表示する必要があります。

### 変更点 3 表示レイアウトの改善

これまで、表示可能面積が30cm<sup>2</sup>以下であった際に表示を省略できていた保存方法・消費期限又は賞味期限・アレルゲン・L-フェニルアラニン化合物を含む旨は、省略不可となります。また、**原材料と添加物は、区分を明確に表示**します。

### 変更点 4 加工食品と生鮮食品の区分の統一

食品表示法施行前のJAS法と食品衛生法で異なっていた食品区分をJAS法の考え方に基づく区分に統一・整理されました。

### 変更点 5 栄養成分表示の義務化

原則として、全ての消費者向けの加工食品及び添加物への栄養成分表示を義務づけられます。

経過措置期間（食品表示法施行前の旧基準の表示ができる期間）は、加工食品及び添加物で平成32年3月31日まで、生鮮食品で平成28年9月30日までです。

加工食品の表示例

名 称	調理パン
原材料名	パン (小麦を含む)、卵サラダ、ハム (豚肉を含む)、マヨネーズ (大豆・卵を含む)、レタス、半固形状ドレッシング (ごまを含む)
添 加 物	調味料 (アミノ酸等)、増粘剤 (キサンタンガム)、pH調整剤、乳化剤、リン酸塩 (Na)、グリシン、イーストフード、酸化防止剤 (V.C)、香辛料抽出物 (大豆由来)、発色剤 (亜硝酸Na)、カロチノイド色素
内 容 量	2個
消費期限	15.12.24
保存方法	10℃以下
販 売 者	株式会社ABCフーズ 東京都千代田区〇〇町〇ー〇

▶アレルギー表示は個別表示が原則。例外的に一括表示が可能。(例：表示面積に限りがあり、一括表示でないと表示が困難な場合など)

▶特定加工食品及びその拡大表記は廃止。

- ・マヨネーズ→「卵」を含む
- ・パン→「小麦」を含む 等食品に含まれる特定原材料は全て表示する。

▶添加物以外の原材料と添加物を明確に区分。

添加物の項目を設けず、原材料名欄に記号/ (スラッシュ) で区分、改行して区分する方法も可。

製造所：XYZ株式会社 (新潟工場)

新潟県〇〇市××町〇ー〇

栄養成分表示	
1包装 (80g) 当たり	
熱 量	270kcal
たんぱく質	7.5g
脂 質	16.2g
炭水化物	23.5g
食塩相当量	1.5g

▶原則として、製造所固有記号は使用せず、製造所の所在地、製造者の氏名又は名称を表示。ただし、同一製品を2以上の工場で製造する商品に限り、例外的に製造所固有記号の使用が可能。

※H28.4.1～施行

▶原則として、全ての加工食品及び添加物について栄養成分表示が義務化 (義務表示は5項目)。

▶ナトリウムの表示から食塩相当量の表示に変更。

県では、上記の食品表示法関連情報等、各種情報をホームページ上で発信しています。

是非、御覧ください。

にいがた  
食の安全インフォメーション

にいがた食の安全



<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/>

# 精度管理部会活動報告

精度管理部会長 畠 山 宏

精度管理部会は、我々検査機関が重要視しなければならない分析精度の向上を目指す部会として外部精度管理、内部精度管理を通じて会員機関同士の技術交流・情報交換を行っています。

本年度におきましては、以下の様な活動を行っております。

## 1. 会 議

### (1) 定例全体会議（合同部会）

開催日：平成27年5月15日

場 所：新潟東映ホテル

参加者：精度管理部会所属10機関中、全機関出席（計13名）

内 容：平成26年度事業活動報告及び収支決算報告  
平成27年度事業計画及び収支予算（案）

### (2) 役員会

開催日：平成27年6月24日

場 所：（一財）新潟県環境分析センター

参加者：部会長及び副部会長（計3名）

内 容：精度管理部会 全体会議 議題原案作成  
精度管理部会 全体会議 会場選定

### (3) 部会全体会議

開催日：平成27年7月15日

場 所：（一財）新潟県環境衛生研究所

参加者：精度管理部会所属10機関中、全機関出席（計12名）

内 容：平成27年度部会活動について具体的な内容の討議  
会議終了後開催場所である（一財）新潟県環境衛生研究所  
所内見学

## 2. 部会活動

### (1) 外部精度管理

試料-1：水質中農薬分析（1検体）、項目 チオベンカルブ

試料-2：水質中金属分析（1検体）、項目 カドミウム

### (2) 内部精度管理

各機関において上記の外部精度管理試料（農薬）に対しての不確かさを求める

### (3) 精度管理に関する研修会

外部精度管理、内部精度管理の結果をとりまとめ、計量証明部会と合同の研修会を平成28年2月頃に開催する予定

# 計量証明部会活動報告

計量証明部会長 田 中 教 雄

計量証明部会は、環境計量証明事業に係る分析・測定技術の向上を目的として発足した部会ですが、現在、新検協の全機関（12機関）が加入しています。

今年度の部会活動は、総会で承認された事業計画に従い、以下に示す内容で行っています。

## 1. 定例全体会議

日 程：平成27年5月15日（金）

場 所：新潟東映ホテル

出席者：11機関14名

内 容：平成26年度事業報告及び収支決算報告について  
平成27年度事業計画及び収支予算（案）について

## 2. 役員会

日 程：平成27年7月9日（水）

場 所：一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所

出席者：部会長及び副部会長3機関3名出席

内 容：平成27年度事業計画内容について（第1回技術研修会、県外視察研修他）

## 3. 研修会

### (1) 新任者基礎教育講座

日 程：平成27年9月18日（金）

場 所：新潟東映ホテル

参加者：9機関27名

内 容：日環協の教材「新任者教育テキスト」（第4版・2014年）

### (2) 第1回技術研修会

日 程：平成27年10月16日（金）～17日（土）

場 所：メイワサンピア

参加者：9機関16名

内 容：「危機管理（情報管理と防災管理）」

### (3) 合同研修会（精度管理部会及び計量証明部会）

平成28年2月下旬に、精度管理部会と合同で開催する予定です。

## 4. 県外視察研修

日 程：平成27年11月13日（金）～14日（土）

視察先：一般財団法人 日本品質保証機構 計量計測センター（東京都八王子市）

参加者：7機関8名

## 5. 日環協・関東支部環境セミナー in YOKOHAMA

日 程：平成27年7月23日（木）～24日（金）

場 所：ホテルニューグランド

発表者：一般財団法人 上越環境科学センター 高篠 静香

演題：「新潟県環境検査協会 精度管理部会の活動紹介」

# 水道・食品部会活動報告

水道・食品部会長 小 島 幸 夫

水道・食品部会は、水道水及び食品に係る検査技術の向上を目的に2つのグループを設け、グループごとに検査技術に関する研修、広報活動及び情報交換を行っています。本年度の事業活動は、部会全体会議において審議された事業計画に沿って行っています。本年度の活動内容について報告します。

## 1. 会 議

部会全体会議

開催日：平成27年5月15日  
場 所：新潟東映ホテル  
出席者：水道食品部会7機関（9名）  
平成26年度事業決算報告  
平成27年度事業計画等について

全国給水衛生検査協会 関東甲信越支部理事会

開催日：平成27年6月11日  
場 所：ホテルブエナビスタ  
出席者：郷給衛協担当役員  
平成26年度事業決算報告  
平成27年度事業計画等について

## 2. 部会活動

### (1) 20条グループ

水道関係技術研修会

開催日：平成27年10月23日  
場 所：新潟東映ホテル  
内 容：演題1 GC/MSの基礎基本について  
演題2 分析ラボの効率を上げるネットワークソリューション  
講師 アジレントテクノロジー 株式会社  
演題3 食品表示法の概要について  
講師 新潟県 福祉保健部 生活衛生課

### (2) 食品グループ

食品関係技術研修会（予定）

開催日：平成28年2月24日  
場 所：新潟東映ホテル  
内 容：PCR検査について



# 新任者基礎教育講座報告

新潟県環境検査協会 事務局 三 富 潤 一

会員機関における品質及び技術力の向上を目的に、(一社)日本環境測定分析協会関東支部の助成のもとで、3年ぶりに新任者基礎教育講座を開催しましたので、以下のとおり報告いたします。

## 講座の概要

- (1) 開催日時：平成27年9月18日 10時～19時
- (2) 開催場所：新潟東映ホテル
- (3) 参加者：9機関27名 (○年齢：20代；92%、30代；8%  
○経験：1年未満；27%、1～3年；58%、3年以上；15%)
- (4) 講座の内容及び講師(日環協インストラクター)  
講義1 「計量法」及び「環境関係法規」  
講義2 労働安全衛生  
講義3 精度良い測定のために1 (サンプリングから環境測定に関する化学分析の基礎)  
講義4 精度良い測定のために2 (測定値の計算から化学分析におけるデータの取扱い)  
日環協作成の新任者教育テキスト(2014年版)及び講師作成の資料を用いて実施しました。



今回の講座開催にあたり、4名の講師をはじめ、関係各位には事前の準備段階から多大なお力添えを賜りました。深く感謝いたします。

また、受講者の皆様には、講義・交流会を通じ、知識習得、課題発見、他機関職員との親睦と有意義なものであったと確信しています。業務に役立てていただくことを期待いたします。

# 一般財団法人 日本気象協会 新潟支店



〒950-0962 新潟市中央区出来島1丁目11番26号

**TEL** 025-281-5711

**FAX** 025-282-3272

**URL** <http://www.jwa.or.jp>

一般財団法人日本気象協会は、気象情報の提供及び、防災や環境などに係る調査コンサルティングを通じて、快適な日常生活や安全確保の支援、産業活動の発展や環境の保全に貢献してまいりました。近年の情報通信技術に対応した、独自の総合気象数値予測システム「SYNFOS」やオンライン総合気象情報サービス「MICOS」を基盤として、気象情報を活用した事業を展開しています。日本気象協会はこれからも防災ソリューション事業部、環境・エネルギー事業部、メディア・コンシューマ事業部において、有効な情報を提供するとともに、安全対策や防災対策で社会に貢献してまいります。

## 機 関 紹 介

## ● 防災ソリューション事業部

防災・減災、安全管理に関する事業分野において、調査解析、システム設計・開発、情報提供までのサービスをワンストップで実現します。河川・ダム・砂防の分野において、気象レーダ解析技術、降雨予測情報などを通じた最適なソリューションを提供しています

## ● 環境・エネルギー事業部

環境アセスメントや大気シミュレーションなどの観測・調査と、再生可能エネルギーを含むエネルギー関連事業のワンストップサービスをご提供します。

環境アセス分野では、火力発電所、鉄道、清掃工場など様々な事業において、数多くのアセスメントをサポートしており、特に、風力発電施設の設置に係る環境アセスメントにおいては豊富な実績があります。

大気汚染の分野では、拡散実験や風洞実験などの最新技術を用いて、複雑な地形の拡散予測も対応しています。近年ではPM2.5予測モデルを開発・運用し、国、自治体の大気汚染対策に大きく貢献しています。電力会社、新電力、ガス会社、電気メーカ等を対象に、太陽光発電量予測、風力発電量予測、需要予測、気温予測、その他気象・海象予測、津波監視等の事業を実施しています。

また、それらに係る各種シミュレーション、各種調査解析、コンサルティングを展開しています。

独自開発した気象モデル (SYNFOS-3D) による予測技術に加え、永年の気象・海象データや40年以上の解析ノウハウをもとにエネルギーの安定供給に貢献しています。

## ● メディア・コンシューマ事業部

テレビ、ラジオ、新聞などのマスメディアを通じて、最新の気象・防災コンテンツを提供し、生活に役立つ情報をお伝えするとともに、常にハイレベルなサービスを追求しています。

自社のWebメディアであるtenki.jp、ポータルサイト各社、各種アプリ、サイネージなどを通じて、日々の生活に必要な不可欠な天気や防災、季節に関する情報を、みなさまにわかりやすくお伝えする業務を行っています。

## ● 技術開発研究

気象情報の提供や調査コンサルティングは、確かな技術基盤の上に作り上げられたものでなければなりません。そのために、各分野においてたゆまぬ技術研究開発を行っています。総合気象予測モデル「SYNFOS」は、最新のデータ同化機能を付加した「SYNFOS-3D」へバージョンアップを行い、精度向上を図っています。また、頻発する豪雨メカニズムの解明や大気汚染物質の挙動分析など先進的な研究を、大学や研究機関との共同研究、あるいは独自の研究によって実施しています。

## ● 公益・普及事業

気象講演会・お天気フェア等の開催や講師派遣等による気象・防災知識の普及、寄附研究部門設置や調査研究等の学術・科学技術振興、電力や鉄道気象連絡会等の事務局業務等の公益活動を実施しています。

新潟支店の業務は、本社事業部の一翼を担うとともに、気象情報提供業務、環境調査、大気関係の分析を行っております。



上空の風向風速観測装置



エネルギー事業概要



日本気象協会Webメディア『tenki.jp』

# 彼女を偲ぶ

株式会社NSS 田 中 秀 美

今年はいつになく外現場のきつい夏だった。「Aさん、具合悪いんだって。田中さん、確か仲良かったよね。知ってた？」ある夏の日そんな話を聞いた。初耳だった。そういや、しばらく会ってないなあ。お昼休みに彼女（Aさん）にメールでもと思ったが状況が全くわからなかったため、ためらった。訃報を受けたのはその翌日だった。

Aさんとはふとしたきっかけで好きなアーティストが同じという共通点を知って以来、会う度にその話題で盛り上がっていた。にわかファンの私に対して彼女は本物のファンだった。情報交換というよりは、いつも私が色々教えてもらう立場だった。2人で興奮気味に盛り上がりたり批評し合ったり、本当に楽しかった。

彼女が家に戻られたと聞き、いてもたってもいられなかった。会いたい一心で、名前も知らない目印の店舗だけを頼りに集落に辿り着いた。家の玄関の網戸を開けると正面の階段に悲しげな彼女がポツンと座っていた。Aさん？いや、よく見ると彼女によく似た彼女の娘さんだった。家の中に導かれてようやく彼女との対面を果たした。状況を知らなかった私は自分をただただ責め、謝り続けることしかできなかった。

彼女の急逝は皆が驚き、嘆き悲しんだ。葬儀には本当に多くの人々が参列しお別れを惜しんだ。会場には好きなアーティストの曲がBGMで流れていた。職場では窓口対応をこなす会社の顔だった。外部からの電話や来客にも丁寧に対応していた。美人で屈託のない笑顔やもの言いは職場の人達をホッとさせる何かがあった。彼女には自然と人が集まる、そんな素質を持つ女性だった。

それから何回かの月命日が過ぎ、彼女が好きそうな花を手向けに家に伺ったある日の夕暮れ、ご家族はまだご不在だったので玄関に走り書きの手紙と花を置いて帰路に向かった。車を走らせて5分経っただろうか、突然電話が鳴った。目を疑った。彼女の名前が画面に出ている。まさか・・・「・・・も、もしもし？」「もしもし、秀美さんですか」私とすれ違いで帰宅した彼女の娘さんからの電話だった。彼女の携帯電話から私の番号を見つけ、かけてくれたのだ。彼女は8月末のコンサートを娘さんと心待ちにしていた。娘さんは行けなくなった彼女の写真を身につけて一緒に楽しんできたことなどを話してくれた。

澄み渡った秋晴れの朝の通勤路。螺旋を描く飛行機雲。車の窓を開けると少し肌寒い風が気持ちいい。折りしも彼女の家近くを通った時、ラジオから偶然聞こえてきた好きなアーティストの曲。歌は続く

『この静寂の中 僕らの足音だけ 響いては繰り返してく  
何年経っても変わらない この先も揺るがない  
絆が胸（ここ）にあるから』

ねえ、会いたいなあ、会いたいよ。

今でも癒えない自分がある。若くして母親を亡くした自分と彼女の娘さんらを重ねる。

どうかご家族の皆様には彼女の分までたくさんたくさん幸せになってほしい。

# か°、き°、く°、け°、こ° 知っていますか？

一般財団法人 新潟県環境分析センター 技術二課 山 崎 隆

私たちの母国語である日本語は、他言語に比べ習得が非常に難しいとされている。そう聞くと少し誇らしい気分になるものだが、果たしてその日本語を正しく美しく使いこなしている人がどれだけいるのだろうか。ここでいう私の思う正しく美しい日本語とは、標準語のことであり、つまり東京言葉（東京弁）のことである。もちろん日本各地に多くの方言があり、情緒溢れる言葉もまた美しい日本語といえるだろう。今回は東京弁について書いてみようと思う。弁なんてつくると方言のようにきこえ、訛っているのではないか？標準語なのに訛りがあるの？と思うかもしれないが、まさにその通りである。新潟弁などと同じく昔から東京で使われてきたバリバリの方言なのである。単純に日本の首都が東京に遷り、それに伴って首都の言葉として東京弁が「標準語」となっただけのことである。そんな東京弁、みなさん喋れますか？と聞くと、日本人だし意識すれば標準語くらい喋れると思う方も多いかもしれない。ここで題名に書いた「か°、き°、く°、け°、こ°」が登場するのだが、この仮名を見たことがありますか？なんて発音するか解りますか？恐らくほとんどの人が始めて見る仮名ではないだろうか。このおかしな仮名を鼻濁音といい、標準語を喋るうえで切っても切り離せないものなのである。

か行の五音に半濁点（°）がついたものを鼻濁音といい、鼻に抜けるように発音する。文字で書くなら「ンが、ンぎ、ンぐ、ンげ、ンご」となり、実際に声に出してみると解りやすい。少し例を出して説明していこう。「がいこつ、ぎんこう、ぐんたい、げんき、ごはん」これらは濁音（以下濁音発音は　で表す）で発音し、鼻にかからないで発声できるはずだ。「めがね、おにぎり、もぐら、まつげ、りんご」これらが鼻濁音（以下鼻濁音発音は　で表す）で発音する。さらっと声に出してみると、なんとなく上品に柔らかく発音出来たのではないか？この鼻濁音が日本語を美しくするのである。ただ、使い分けが非常に難しくややこしい。使い分けのおおまかな決まりは下記のとおりである。

- 1、語頭のが行音は鼻濁音にならずに、濁音で発音する（学校、銀行、外国など）。
- 2、語頭以外のが行音は、原則として鼻濁音で発音する（音楽、将棋、看護など）。
- 3、助詞の「が」は単独でも鼻濁音で発音する（花が咲く、お腹が空いた）。

基本はこの決まりに沿って発音するのだが、例外がありこれが難しい。基本数字の5は濁音で発音する（十五日、五十五人）が、熟語化したものは鼻濁音になるのである（十五夜、七五三、大五郎など）。また、後部のが行音で始まる複合語で2音の意識が強いものは濁音で発音する（高等学校、日本銀行など）が、後部のが行音が連濁による場合は、鼻濁音で発音する（天然水、真珠貝、口車など）。ここまでくると、もう何が何やら解らなくなってくるが、これをしっかり発音することが標準語を喋るということなのである。

しかし、近年では鼻濁音が消滅してきているのではないかとされている。やや遡るが、戦後、皇室家の方が英国からの帰国に際し会見で「おみやげ」のげを鼻濁音で発音しなかった事が問題になったこともあるそうだ。柔らかく上品に聞こえる鼻濁音、廃れていくものだとしても、日本人らしさの一つとして皆さんの頭の片隅に置いておいてほしいと思う。

# 「肉人」のひとりごと

一般財団法人 上越環境科学センター 下 鳥 稔

皆さんは「バーベキュー」というと何を思い浮かべますか？屋外でビールを飲みながらバーベキューグリルを使って肉や海鮮、野菜類を焼いて家族・友人たちと楽しむ。これが一般的なイメージではないでしょうか。私も学生の頃からバーベキューが好きでよく友人たちと楽しんでいましたが、7年前にある道具を手に入れてから、その楽しみ方が劇的に変化しました。それが「ダッチオーブン」です。

ダッチオーブンは、鋳鉄や黒皮鉄板など、厚手の金属で作られた鉄鍋です。炭を鉄鍋の上下に置くことで、オーブンのように食材を調理することが可能になります。また、重い金属製の蓋には圧力鍋と同じような効果があるので、食材をふっくらとした状態で焼き上げることが可能になります。

ダッチオーブンを使うことで、炭火で直に焼くには難しい塊肉や野菜類も簡単に美味しく焼けるようになり、バーベキューでのレパートリーがどんどん増えていきました。

焼く、蒸す、煮る、揚げる。様々な調理方法が可能なダッチオーブンですが、一番見栄えが良いのはやはり塊肉の料理でしょう。鶏の丸焼きなどは、特に受けが良いので、一時期頻繁に作っていました。考えてみれば、バーベキュー自体が非日常的な楽しみです。見たこともない鉄鍋の蓋を開けたら鶏の丸焼きが入っていた、というシチュエーションは、やはり新鮮だと思います。自分が調理する楽しみだけでなく、友人達が驚いたり喜んだりする姿を見て、更にダッチオーブンに嵌まっていきました。今では大小併せて5個の鉄鍋を駆使してバーベキューの調理担当をしています。

この数年は、四季に合わせ、春は桜を眺めながら鯛の塩釜焼き、秋は炭火で温めた日本酒を飲みつつ芋煮を作ると行った楽しみもできました。

最近小学校4年生、1年生になった娘達が自分も調理をしてみたいと言うようになったので、家族だけで火を囲みながら簡単な調理を教えたり食後に焚き火をしながらゆっくり会話をしたりする機会が増えてきました。家の中よりも、非日常的な空間なので、会話が弾む気がしています。「焚き火の効能」として、木々がなびく様や川のせせらぎと同様に、火のゆらぎにも人を心地よくさせる効果があると聞いたことがあります。今ではリラクゼーションとしての焚き火も自分にとって重要な位置を占めるようになりました。

最初にダッチオーブんに興味を持ったのは、自分が子供の頃に父が好きだった西部劇と一緒に見ていたときに、焚き火を囲みながら火の上に吊された鉄鍋で料理を作り、食べているシーンを見た時のこと。今は映像で見た感動を直に味わいながら、妻に怒られない程度に鉄鍋バーベキューを楽しんでいます。いや、5個も鉄鍋を手に入れた時点で手遅れか？



# 子供との時間

一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所 市 村 美 奈

私には5歳と3歳の息子がいます。

平日は仕事のため保育園に預けており、具合が悪いときにも、病院に連れて行った後は主人の両親に看護をお願いすることがほとんどで、朝と晩の数時間しか子供と向き合う時間がありません。それなのに、「早く起きて!」「ご飯食べて!」「早く寝なさい!」など、会話ではなく、指示ばかりになってしまうことが多々あります。本当は、一緒になって遊んであげたり、保育園であった話に耳を傾けてあげたりして、毎日頑張って保育園に行ってくれていることに感謝しないとイケないのに…、と後になって反省する事の繰返しです。

子供が生まれてからの5年間を振り返ってみると、まだ2歳になるくらいまでの時は仕事との両立に苦勞し、世話をすることに必死で、育児を楽しむという感覚はあまりありませんでした。病気になれば、「また保育園休ませなきゃ」「仕事どうしよう」と、子供の体調を気遣うよりも、自分の事ばかりを考えてしまい、主人に怒られたりもしました。

それが今では、個性もはっきりしてきて、会話も楽しめるようになり、休みの日には一緒に料理を作ったり、自転車で出掛けたりと、ようやく自分にも余裕が出てきて、子供との時間を楽しめるようになってきました。また、私が忙しそうにしている時には、「おてつだいしてあげる」と言って、おぼつかない手で洗濯物を畳んでくれたり、食器を準備してくれたり、と人を気遣う優しい一面も見られるようになってきました。保育園の先生からも「〇〇くんはお友達に優しいんですよ」と言っていただけ、うれしく思ったこともあります。きっと他にも、私たち両親が普段何気なく過ごして見落としている子供の良い所が沢山あるんだな、と思い、成長を実感しました。

ある人が、「ママ、ママ言ってくれるのも今だけだよ。後10年もすれば口も聞いてもらえなくなるんだから。」なんて言っていたことをふと思い出します。

10年先の事を考えられるだけの余裕はまだありませんが、確かに今は「ママこっちきて!」「ママいっしょにあそぼう」「ママねるよ」など、ことあるごとに人を呼んでばかりいるので、忙しいときには正直面倒くさいなあと思っていました。でもこれがずっと続くわけではないこともわかっているので、やはり忙しい中でも子供との時間を大切に、成長を見守っていかなければならないと感じました。

ちなみに、2010年度の国勢調査のデータを基に集計した都道府県別の共働き世帯数で新潟県は64.97%、全国第6位だそうです。新潟県の方はすごいですね!

# 新潟県環境検査協会会員及び役員

## 正会員

(五十音順)

機 関 名	所 在 地	TEL/FAX
(株)アート環境設計	〒950-2053 新潟市西区寺尾前通1丁目15番1号	025-233-4333 / 025-233-4353
(株)NSS	〒959-0232 燕市吉田東栄町8番11号	0256-78-7611 / 0256-78-7622
(一財)下越総合健康開発センター	〒957-0054 新発田市本町4丁目16番83号	0254-23-8352 / 0254-22-0492
(一社)県央研究所	〒955-0805 三条市吉田1411の甲	0256-34-7072 / 0256-35-6483
(株)県都食品環境分析センター	〒950-0022 新潟市東区幸栄1丁目7番12号	025-270-8890 / 025-270-8132
コープエンジニアリング(株)新潟分析センター	〒950-3101 新潟市北区太郎代1448番地3	025-255-2166 / 025-257-4871
(一財)上越環境科学センター	〒942-0063 上越市下門前1666番地	025-543-7664 / 025-543-7882
東北緑化環境保全(株)新潟支社	〒957-0101 北蒲原郡聖籠町東港1丁目1-155	025-256-2506 / 025-256-3134
(一財)新潟県環境衛生研究所	〒959-0291 燕市吉田東栄町8番13号	0256-93-4509 / 0256-92-6899
(一社)新潟県環境衛生中央研究所	〒940-2127 長岡市新産2丁目12番地7	0258-46-7151 / 0258-46-9851
(一財)新潟県環境分析センター	〒950-1144 新潟市江南区祖父江興野53番1	025-284-6500 / 025-284-0022
(一財)日本気象協会 新潟支店	〒950-0962 新潟市中央区出来島1丁目11番26番	025-281-5711 / 025-282-3272

## 賛助会員

(五十音順)

機 関 名	所 在 地	TEL/FAX
鐘通化学品(株)	〒951-8141 新潟市中央区関新1丁目7-22	025-231-7121 / 025-231-7123
(株)ケンテック 東日本営業所	〒950-0831 新潟市東区下場25-1	025-279-2031 / 025-279-2032
島津サイエンス東日本(株)新潟支店	〒950-0926 新潟市中央区高志1丁目3-14 アクシス1-102	025-286-7191 / 025-286-7193
タケショー科学(株)	〒950-0965 新潟市中央区新光町23	025-283-6231 / 025-285-6004
北陸工機(株)	〒942-0001 上越市中央区3丁目14-34	025-543-2434 / 025-5445588
和光純薬工業(株)	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-4-1	03-3270-8248 / 03-3242-6501

## 役 員

役職	氏 名	機 関 名	備考	役職	氏 名	機 関 名	備考
会 長	奥田 雄二	(一財)新潟県環境衛生研究所	常任理事	理 事	田中 教雄	(一財)新潟県環境衛生研究所	計量証明部会長
副会長	田村三樹夫	(一財)上越環境科学センター	常任理事	理 事	畠山 宏	(一財)新潟県環境分析センター	精度管理部会長
理 事	猪俣 勝一	(一財)新潟県環境分析センター	常任理事	理 事	小島 幸夫	(一財)上越環境科学センター	水道・食品部会長
理 事	金子 賢司	(一社)新潟県環境衛生中央研究所	常任理事	監 事	後藤 博	(一財)下越総合健康開発センター	
理 事	鈴木 文夫	東北緑化環境保全(株)新潟支社		監 事	小野 和也	(一財)日本気象協会 新潟支店	
理 事	郷 周一	(一社)新潟県環境衛生中央研究所	団体専任理事				

## 編集ノート

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

今年は4年に一度の夏季オリンピック開催の年です。早いもので2012年のロンドンオリンピックから4年が経とうとしています。さらに、4年後には56年ぶりに東京でオリンピックが開催されます。東京オリンピックに関しては、建設費膨張による新国立競技場の整備計画の見直しや五輪エンブレムの盗用疑惑により一度決まったエンブレムが白紙撤回され、エンブレムデザインが再公募となりました。開催に向けて前途多難ですが、無事に東京オリンピックが開催されることを願うとともに、今年のリオデジャネイロオリンピック、そして4年後の東京オリンピックでの日本選手団の活躍を期待したいと思います。

加えて、昨年は建設業界で、東洋ゴムによる免震ゴムの性能偽装や旭化成建材による杭打ちデータの改ざんが大きなニュースとして取り上げられました。我々の検査業界ではあってはならない、許すまじき行為です。なかなか景気が上向していることを実感できませんが、誠実に業務に取り組んでいきたいと思ひます。

業務ご多忙の中、原稿をお寄せいただいた皆様には深く感謝申し上げます。



編集委員 / 計量証明部会 田中  
 精度管理部会 畠山  
 水道食品部会 小島  
 事務局 三富